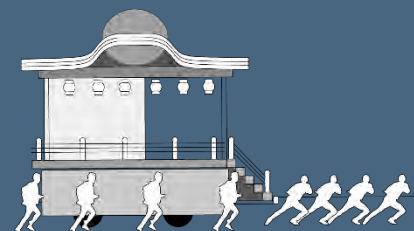




上町ミライプロジェクト 第4回座談会



2025(令和7)年7月28日(月)



1. 開会

あいさつ(秩父市笠原部長、江野町会長)

2. 第3回座談会 結果報告

3. 秩父高校生ヒアリング、住民等アンケート結果報告(速報版)

4. 景観形成重点地区計画の構成と考え方:意見交換

5. 上町大通りににおける景観形成のあり方:意見交換

6. 閉会

2. 第3回座談会 結果報告

2. 第3回座談会 結果報告

【日時】 令和7年6月28日(土)
13:30~15:00
【開催場所】 歴史文化伝承館1階 多目的室
【参加者】 9名

まちづくりの将来像と基本方針、
それに連なる上町のまちづくり8
つのテーマについて意見交換を行
いました。

まちづくりの
将来像

歴史・風土・人が織りなす『上町らしい』
暮らし・にぎわい・景観が深まるまちづくり

8つの テーマ

- ①歩いて楽しめるまちなか交流拠点
の形成とネットワーク化
- ②矢尾交差点は秩父のタウンコア
- ③既存交通・歩行動線の再検討
- ④文教地区・住宅地区
- ⑤祭りと生活を両立した道路空間
- ⑥歴史あるコミュニティと若者や移住者との連携
- ⑦交通拠点に近接した立地を生かしたまちづくり
- ⑧空き地・空き家の活用

まず大島先生より、各
テーマの考え方を説明
いただきました



まちなか交流拠点に求
める場所や空間などは
年齢によっても異なる

秩父地方庁舎(北)交差
点にベンチや案内板を
置けば、上町への人の流
れの誘導につながる



道路植栽は手入れが大変

本町・中町はセットバック
部に植栽を置いている

各学校の通学路、アクセス
路は改善の必要性がある

空き地・空き家は防災面でも問題。
まちの活性化も踏まえて検討すべき



3. 秩父高校生ヒアリング、 町会アンケート結果報告(速報版)

3. 秩父高校生ヒアリング、住民等アンケート結果報告（速報版）

秩父高校生ヒアリング

【日時】

令和7年7月18日(金)13:00~14:00

【開催場所】

秩父高校図書館研修室

【参加者】

9名

上町の魅力や改善点、上町に対する思いなどについて、若い人の視点で自由に語ってもらいました



本町～一丁目の大通り沿いは統一感のある街並みがきれい。よりきれいになると秩父高校に来たいと思う学生も増えるのではないかと
街灯による夜間の街並みも昼間と違う魅力がある

二、三丁目は住宅が増えるため、一丁目とは違う街並みの方が良い

住宅地と自然が調和したまち。景色が良いので歩いて楽しい

写真の題材にしやすいまち。武甲山と古い街並み、レトロな矢尾百貨店など

都内へのアクセスが良く、静かに暮らしやすい環境。

観光客は神社や飲食店などが目当てで秩父まで来ていると思う。上町方向には秋葉神社付近までなら観光客も来る。

学校が集積しているまちだが、狭い道や見通しの悪い交差点など通学する上で危なかったり、不便なところがある

小学校脇など武甲山への眺望が得られる場所がいくつかあって良い

住宅地内は街灯がなく、夜暗くて怖い

矢尾百貨店でアイスやジェラードを食べることもあるし図書館もよく利用する。ユニクス(上野町)にも行く。
上町は文教地区で遊ぶ場所というイメージがない。

野球部の練習試合では電車で行くこともある。バスを使うこともあり花の木小学校近くに停めたときは道路をふさいでしまつて迷惑をかけた。

街路樹に隠れてデザインのよい建物が見えずらくなってしまうのはもったない。

街路樹があった方が景色としてきれい。ただし管理など問題もある

3. 秩父高校生ヒアリング、住民等アンケート結果報告（速報版）

住民等アンケート

【実施期間】

令和7年7月5日～7月●日

【実施方法】

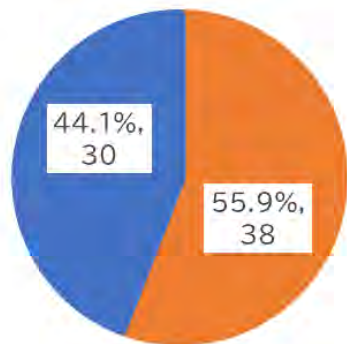
市webサイトへの掲載、回答

【回答数】

68名

【回答者属性】

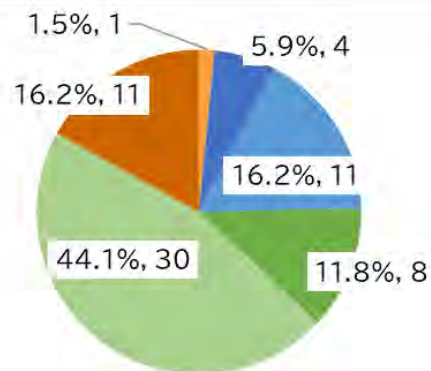
居住地



上町住民

上町以外に住み上町内の事業所・学校等に通勤、通学をしている

年代



18歳未満

18歳～29歳

30歳～39歳

40歳～49歳

50歳～65歳未満

65歳以上

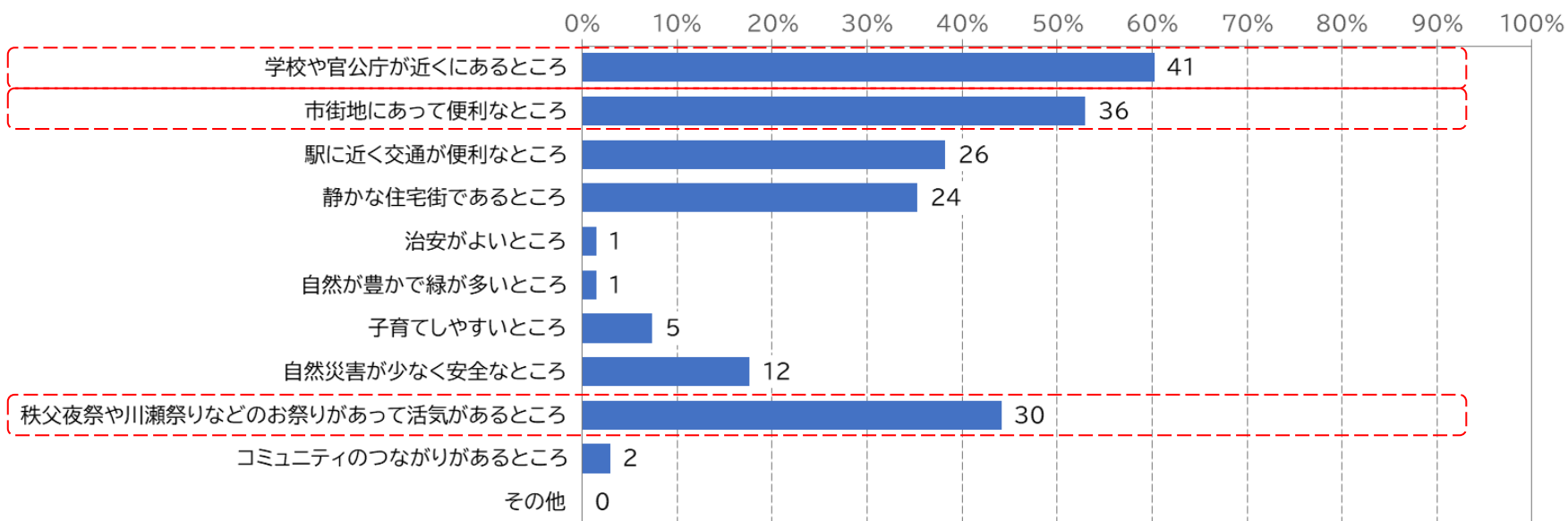
3. 秩父高校生ヒアリング、住民等アンケート結果報告（速報版）

住民等アンケート

【上町について】

良いところ(3つまで回答)

「文教地区」、「利便性」、「祭り」を上町の良さとして捉えている人が多いと見られます



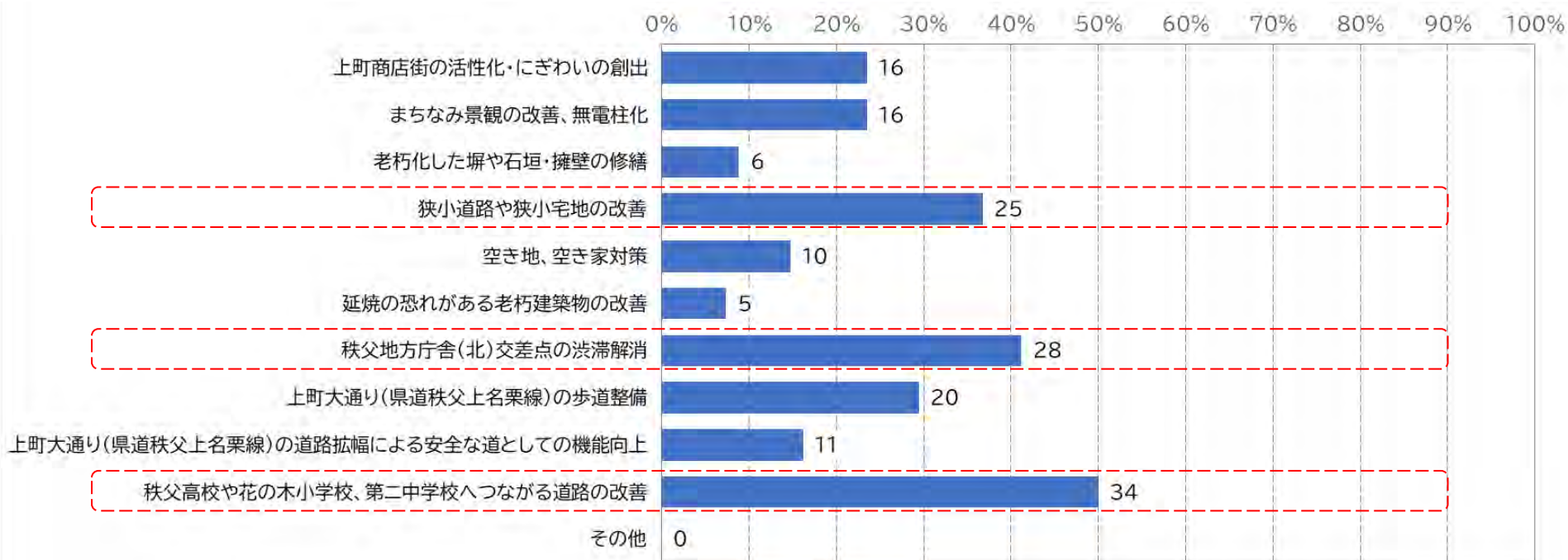
3. 秩父高校生ヒアリング、住民等アンケート結果報告（速報版）

住民等アンケート

【上町について】

改善が必要なところ(3つまで回答)

「道路、交通」に関して改善の必要性があると思っている人が多く見られます。



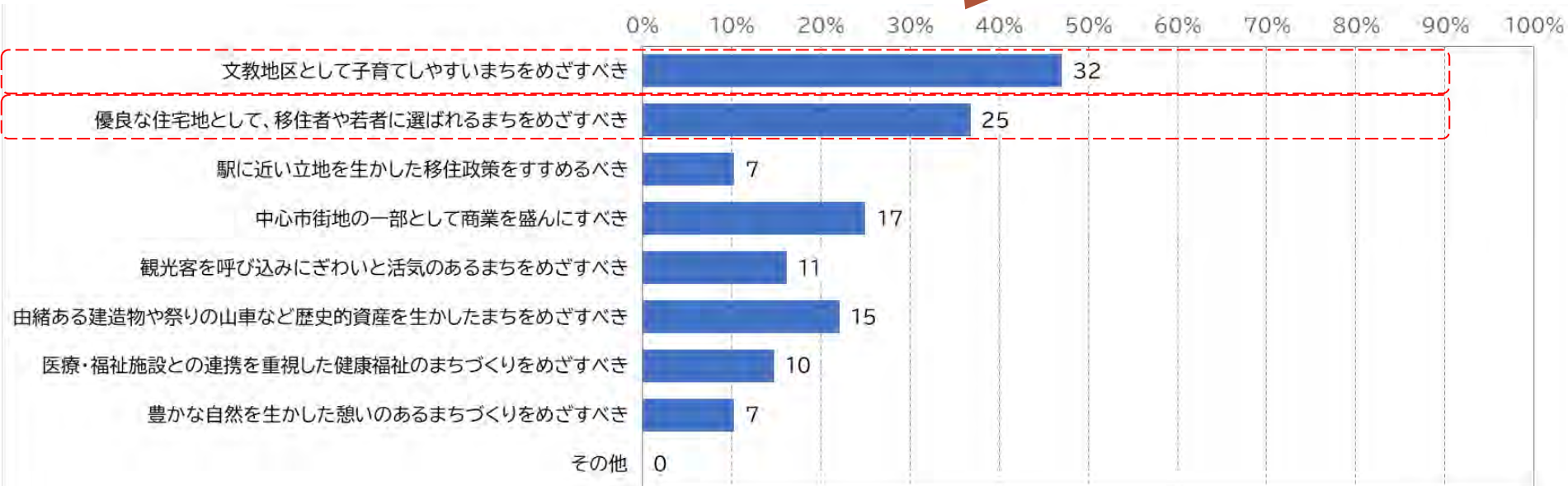
3. 秩父高校生ヒアリング、住民等アンケート結果報告（速報版）

住民等アンケート

【上町について】

目指すべき将来像(2つまで回答)

「子育てしやすいまち」、「優良な住宅地」といった暮らしやすさを目指すべきとの意見が多く見られます。



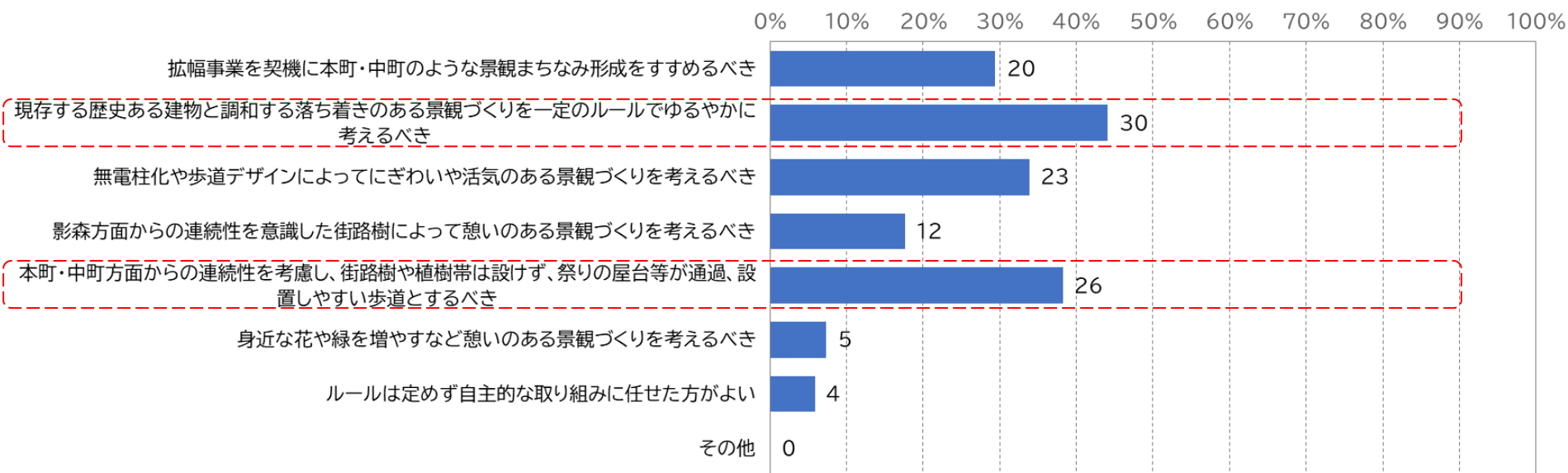
3. 秩父高校生ヒアリング、住民等アンケート結果報告（速報版）

住民等アンケート

【上町について】

大通り拡幅に応じた景観づくり (2つまで回答)

「緩やかなルールによる景観づくり」、「植栽は不要」との意見が多く見られます。



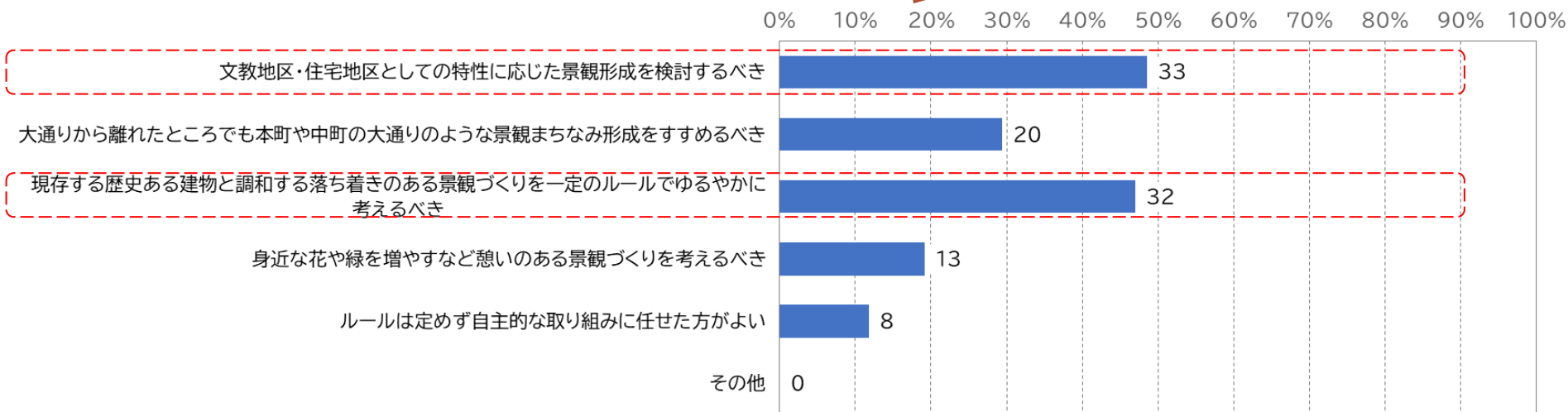
3. 秩父高校生ヒアリング、住民等アンケート結果報告（速報版）

住民等アンケート

【上町について】

今後の上町の景観づくり （2つまで回答）

「文教地区」、「歴史」といった上町の特徴に配慮した景観づくりを求める人が多く見られます。



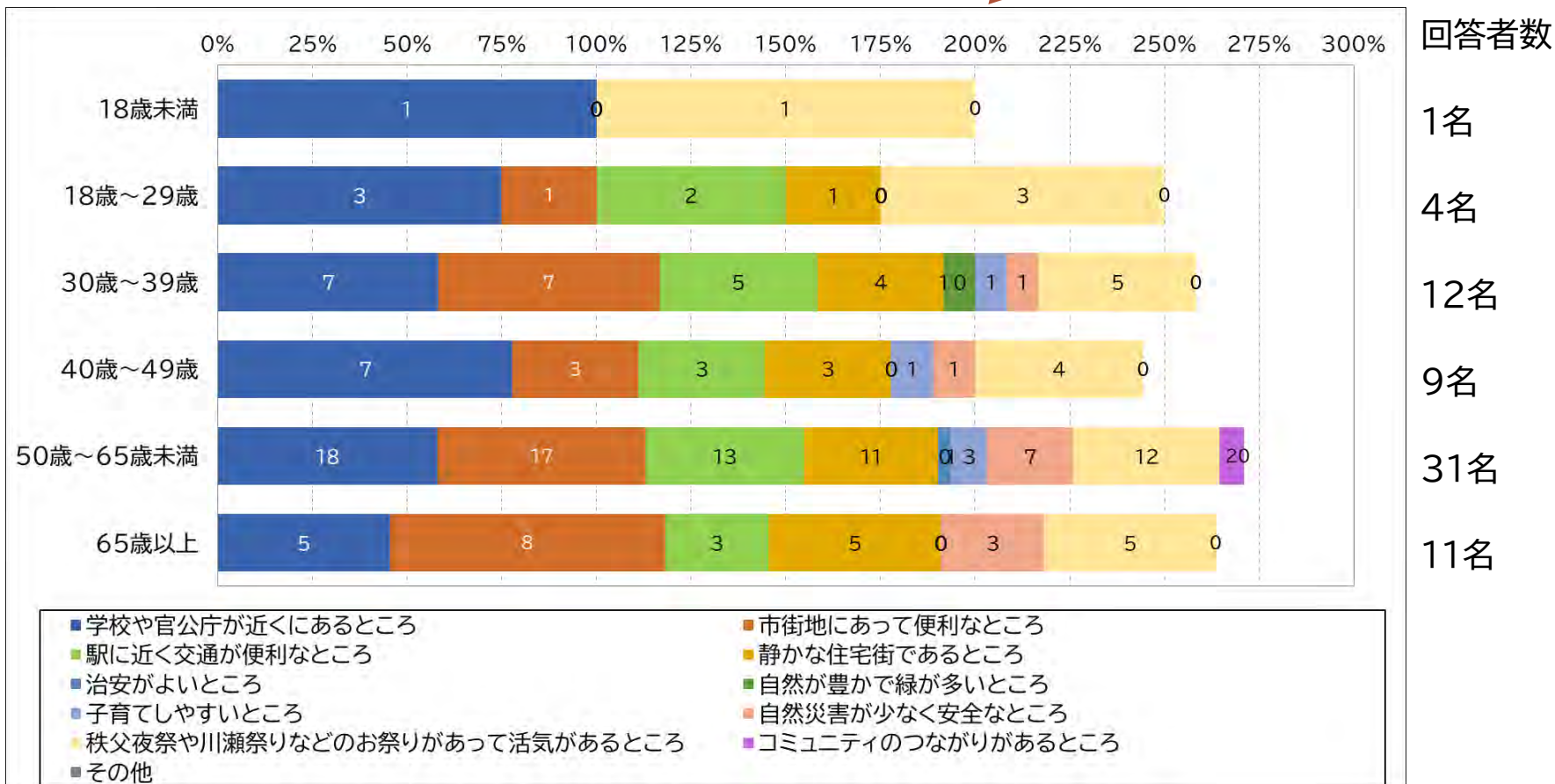
3. 秩父高校生ヒアリング、住民等アンケート結果報告（速報版）

住民等アンケート

【上町について(年代によるクロス集計)】

良いところ(3つまで回答)

若い世代は「便利」、「静か」、「安全」などへの評価が低く出ています。



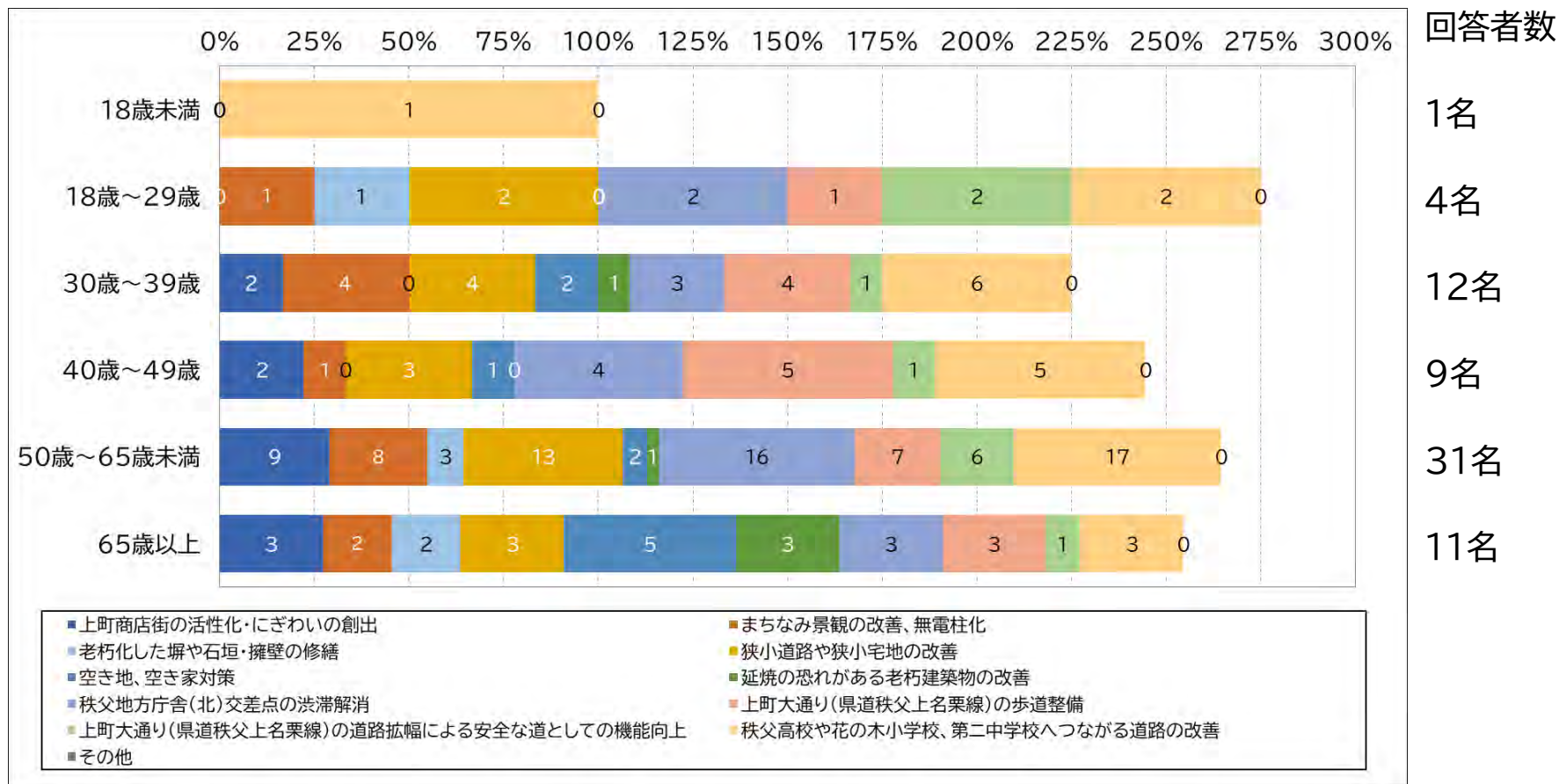
3. 秩父高校生ヒアリング、住民等アンケート結果報告（速報版）

住民等アンケート

【上町について(年代によるクロス集計)】

「活性化」、「空き地・空き家」、「老朽建物」、「渋滞」などは年代により回答割合にばらつきが見られます。

改善が必要なところ(3つまで回答)



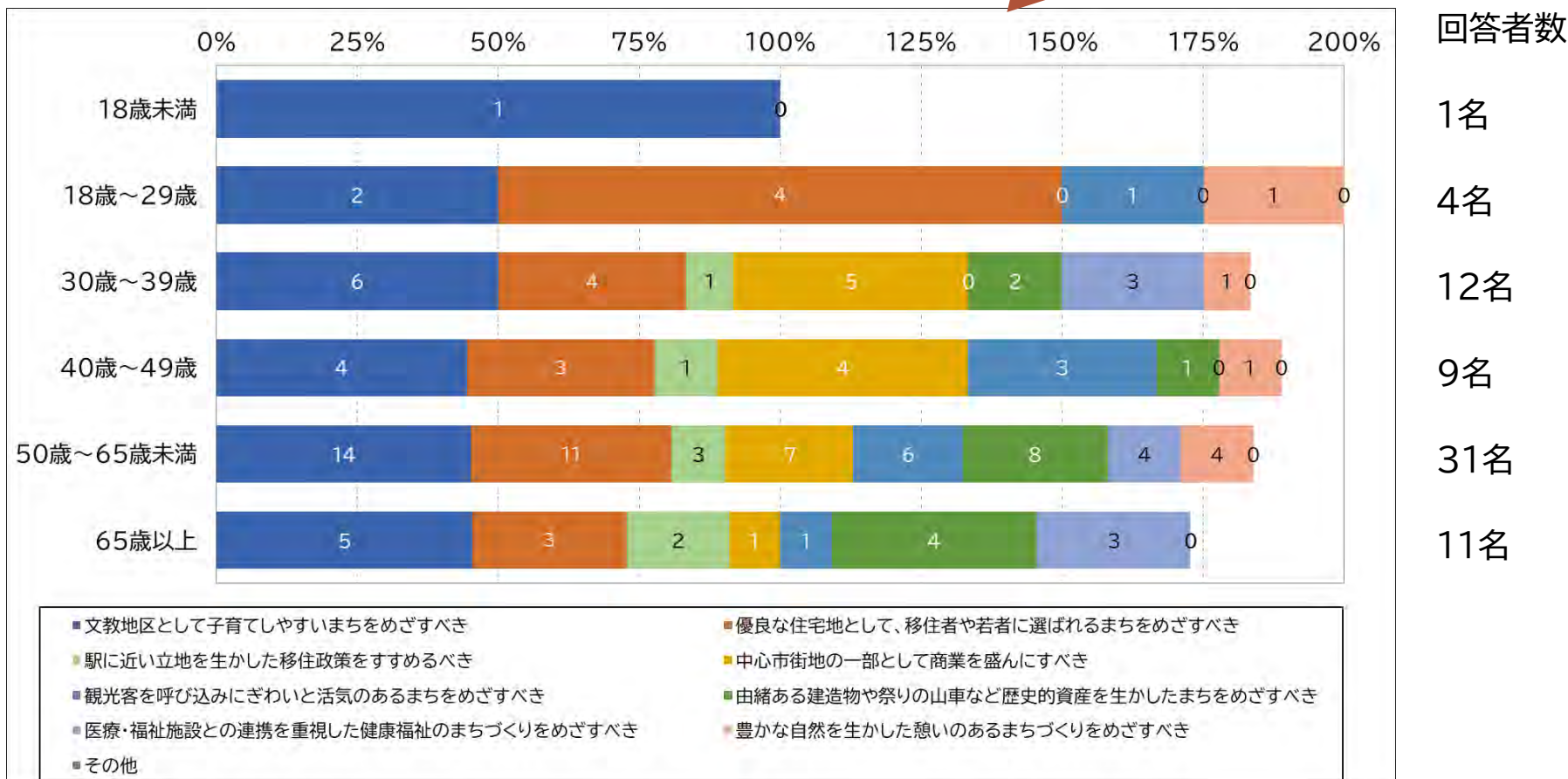
3. 秩父高校生ヒアリング、住民等アンケート結果報告（速報版）

住民等アンケート

【上町について(年代によるクロス集計)】

目指すべき将来像(2つまで回答)

上の年代の人ほど「商業・観光」への回答が低く、「歴史」を重視する割合が高くなっています。



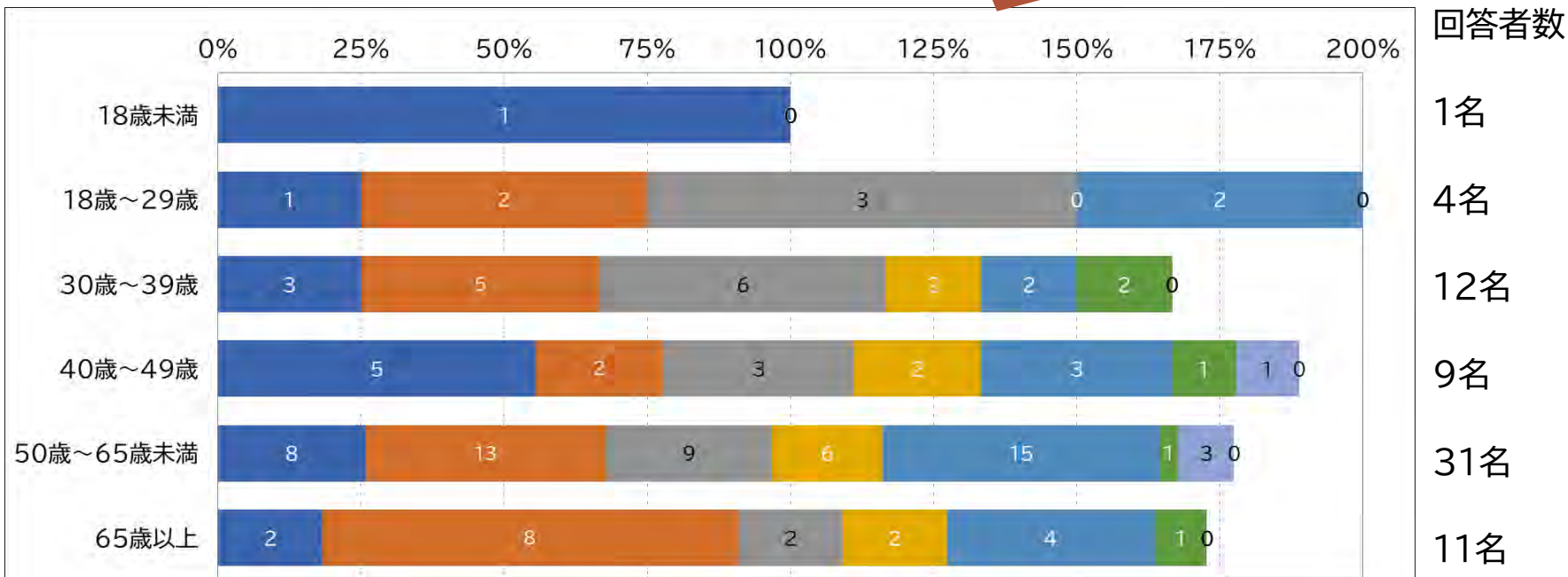
3. 秩父高校生ヒアリング、住民等アンケート結果報告（速報版）

住民等アンケート

【上町について(年代によるクロス集計)】

大通り拡幅に応じた景観づくり
(2つまで回答)

40代の方は「本町・中町」のような景観を求める人が多く、30代以下は「にぎわい」、50代以上の方は「落ち着き」を求める割合が高めに出ています。



- 拡幅事業を契機に本町・中町のような景観まちなみ形成をすすめるべき
- 現存する歴史ある建物と調和する落ち着きのある景観づくりを一定のルールでゆるやかに考えるべき
- 無電柱化や歩道デザインによってにぎわいや活気のある景観づくりを考えるべき
- 影森方面からの連続性を意識した街路樹によって憩いのある景観づくりを考えるべき
- 本町・中町方面からの連続性を考慮し、街路樹や植樹帯は設けず、祭りの屋台等が通過、設置しやすい歩道とするべき
- 身近な花や緑を増やすなど憩いのある景観づくりを考えるべき
- ルールは定めず自主的な取り組みに任せた方がよい
- その他

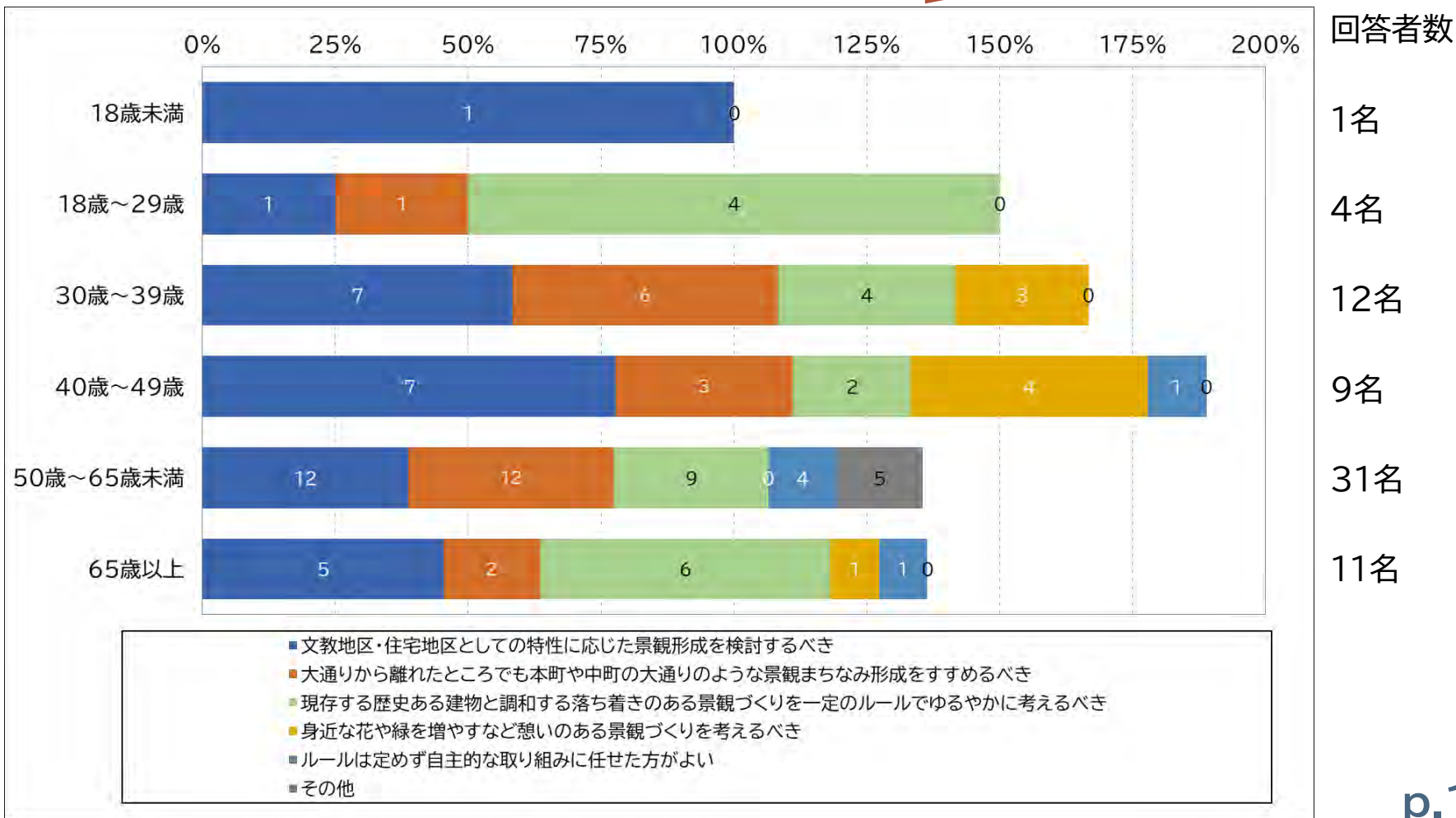
3. 秩父高校生ヒアリング、住民等アンケート結果報告（速報版）

住民等アンケート

【上町について(年代によるクロス集計)】

今後の上町の景観づくり(2つまで回答)

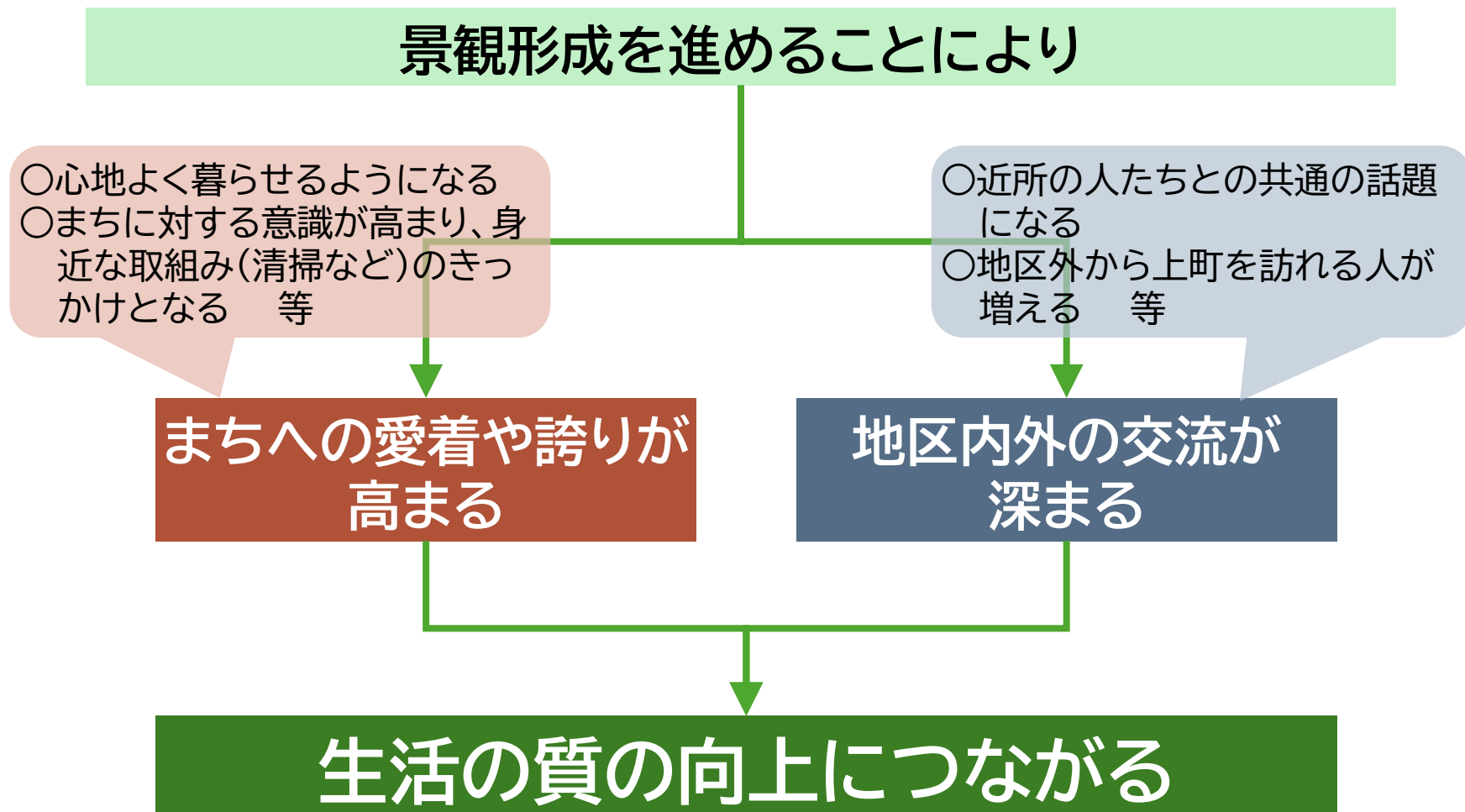
20代以下は「落ち着き」、それ以上の年代は「文教地区・住宅地区」としての景観形成を求める割合が高く見られます。



4. 景観形成重点地区計画の 構成と考え方

4. 景観形成重点地区計画の構成と考え方

上町における景観形成の目的



4. 景観形成重点地区計画の構成と考え方

上町まちづくり計画の構成

まちづくりの
将来像

**歴史・風土・人が織りなす『上町らしい』
暮らし・にぎわい・景観が深まるまちづくり**

暮らし

にぎわい

景観

**8つの
テーマ**

- ①歩いて楽しめるまちなか交流拠点の形成とネットワーク化
- ②矢尾交差点は秩父のタウンコア
- ③既存交通・歩行動線の再検討
- ④文教地区・住宅地区
- ⑤祭りと生活を両立した道路空間
- ⑥歴史あるコミュニティと若者や移住者との連携
- ⑦交通拠点に近接した立地を生かしたまちづくり
- ⑧空き地・空き家の活用

まちづくり計画

○上町全体のまちの将来像やそれを実現していくための方針などについて整理した計画

今までの議論・課題を整理し、第5回座談会などで経過報告しつつ、
事務局でとりまとめて刊行

+

景観形成重点地区計画

○まちづくりのうち、景観づくりに関するルールなどについて定める計画

今後の座談会、協議会で議論し
**秩父市(都市計画・景観)審議会
を経てルール化**

4. 景観形成重点地区計画の構成と考え方

本日提示
する内容

【参考】本町・中町地区 景観形成重点地区計画の構成と内容

計画の対象区域：本町・中町の全域が対象

たたき台

景観形成の目標：「まちづくり計画」に準じた目標を設定

たたき台

『今と昔、そして未来へ・人々の営みとにぎわいを感じるめぐりのまち・秩父』

景観形成基準：次の2段階の基準＋努力事項で構成

共通基準

本町・中町全域

- まちづくり景観計画の規定
- 秩父の顔としてふさわしい街並み形成を目指すための基準

たたき台

先行地区の
基準

先行地区(中央
通線沿道敷地)

- 地区の骨格となる中央通線沿道で共通基準に上乗せして指定する景観の基準

基準・努力事項を
定めるためのポイント

先行地区の
努力事項

先行地区(中央
通線沿道敷地)

- 建築物の顔となる構成要素(屋根、外壁、出入口、窓・窓の格子など)の意匠・色彩を明示

努力事項に沿った修景は、『秩父市まちづくり景観形成補助金』の交付対象となります(上限100万円)。

4. 景観形成重点地区計画の構成と考え方

○計画の対象区域及び共通基準(たたき台)をお示しします。
意見を聞かせてください。

1. 計画の対象区域(たたき台)

本町・中町地区
景観形成重点地区計画

上町地区
景観形成重点地区計画

○本町・中町の全域

○上町1、2、3丁目の全域

【考え方】

- ・本町・中町の市街地との連続性を考慮
- ・地区内は、上町大通り沿道と、後背の連担した住宅市街地で構成されており、区域境界を定める明確な根拠がない

4. 景観形成重点地区計画の構成と考え方

2. 景観形成の目標(たたき台)

本町・中町地区
景観形成重点地区計画

○まちづくり計画に準じる

『今と昔、そして未来へ・人々の営みとにぎわい
を感じるめぐりのまち・秩父』

上町地区
景観形成重点地区計画

○まちづくり計画に準じる

『歴史・風土・人が織りなす』上町
らしい』暮らし・にぎわい・景観が
深まるまちづくり』

【考え方】

- ・まちづくり計画と景観形成重点地区計画と同じ将来像、目標でまちづくりを進める

4. 景観形成重点地区計画の構成と考え方

3. 共通基準(たたき台)

本町・中町地区 景観形成重点地区計画

○秩父らしい街並みの演出

- ・歴史的な建造物を極力残し、秩父らしい街並みの景観の創出に努める

○建築物等の色彩素材

- ・建築物等の色彩については、「秩父市まちづくり景観計画」に定める市街地地域の色彩基準に従い、奇抜な色彩は避け、周辺の街並みと調和のとれた、落ち着いた色合いや素材の使用に努める。



上町地区 景観形成重点地区計画

○上町らしい街並みの演出

- ・歴史的建造物や周辺の建築物と調和した、上町らしい街並みの創出に努める。

○建築物等の色彩素材

- ・建築物等の色彩については、「秩父市まちづくり景観計画」に定める市街地地域の色彩基準に従い、奇抜な色彩は避け、周辺の街並みと調和のとれた、落ち着いた色合いや素材の使用に努める。

4. 景観形成重点地区計画の構成と考え方

3. 共通基準(たたき台)

本町・中町地区 景観形成重点地区計画

○屋外広告物

- ①屋外広告物は奇抜な形態・意匠・色彩は避け、周辺の街並みとの調和に配慮する。
- ②地域にゆかりのある色を軒先に掲出するなど、統一感の醸成に努める。



○建築付属物

- ・屋外階段や空調設備は、通りに面する位置にはできるだけ設置しないように努める。やむを得ず設置する場合には、屋外階段等は色彩に配慮し、空調設備等の建築付属物はルーバー等で覆い、周辺の景観を阻害しないように配慮する。



上町地区 景観形成重点地区計画

○屋外広告物

- ①屋外広告物は奇抜な形態・意匠・色彩は避け、周辺の街並みとの調和に配慮する。
- ②地域にゆかりのある色を軒先に掲出するなど、統一感の醸成に努める。

○建築付属物

- ・屋外階段や空調設備は、通りに面する位置にはできるだけ設置しないように努める。やむを得ず設置する場合には、屋外階段等は色彩に配慮し、空調設備等の建築付属物はルーバー等で覆い、周辺の景観を阻害しないように配慮する。

4. 景観形成重点地区計画の構成と考え方

3. 共通基準(たたき台)

本町・中町地区 景観形成重点地区計画

○駐車場、駐輪場

- ・駐車場や駐輪場を設置する場合には生垣を設けるなど、沿道からの景観や街並みの連続性に配慮する。



上町地区 景観形成重点地区計画

○駐車場、駐輪場

- ・駐車場や駐輪場を設置する場合には生垣を設けるなど、沿道からの景観や街並みの連続性に配慮する。

○植栽(追加)

- ・敷地内の植栽を設置する場合は、道路からの見え方にも配慮し、隣地などと緑の連続性を確保するよう努める。

【考え方】

- ・本町・中町と合わせた基準としつつ、上町らしい景観形成に向けた基準を追加

5. 上町大通りににおける 景観形成のあり方

5. 上町大通りにおける景観形成のあり方

上町大通り沿道での景観形成を考える視点

- 上町大通り沿道には、松本塾や三階松本といった、上町の景観形成を進める上で大切にすべき建物があります。
- 今後の道路拡幅整備により、建替えを行う場合、これら建物と調和した街並み形成を目指していくことが望ましいと考えます。
- ただし、「調和」には幅があるため、本日は、大切にすべき建物と上町大通り沿道の建物をどこまで調和させるか、について意見交換を行いたいと思います。



5. 上町大通りにおける景観形成のあり方

上町大通り沿道での調和のあり方(周辺の街並みと調和を図っている事例)

調和させる要素(例)

建物の高さ、屋根の形状、軒の有無・高さ、縦格子、外壁などの色彩、壁面の位置(揃えるか否か)、広告物の素材・形状・色彩など



川越市

建物の高さ、屋根の形状、軒庇の設置
縦格子、外壁の色彩、壁面の位置、広告物



京都市中京区

軒庇の設置、縦格子、外壁等の色彩
3階以上はセットバック

5. 上町大通りにおける景観形成のあり方

上町大通り沿道での調和のあり方(周辺の街並みと調和を図っている事例)

川越市



建物の高さ、軒の設置

大垣市



建物の高さ、屋根、外壁等の色彩

5. 上町大通りにおける景観形成のあり方

上町大通り沿道での調和のあり方(周辺の街並みと調和を図っている事例)

京都市東山区



軒庇の設置、縦格子

松本市



軒庇の設置、外壁等の色彩

5. 上町大通りにおける景観形成のあり方

上町大通り沿道での調和のあり方(周辺の街並みと調和を図っている事例)

草津市



大津市



軒庇の設置

塀の設置

5. 上町大通りにおける景観形成のあり方

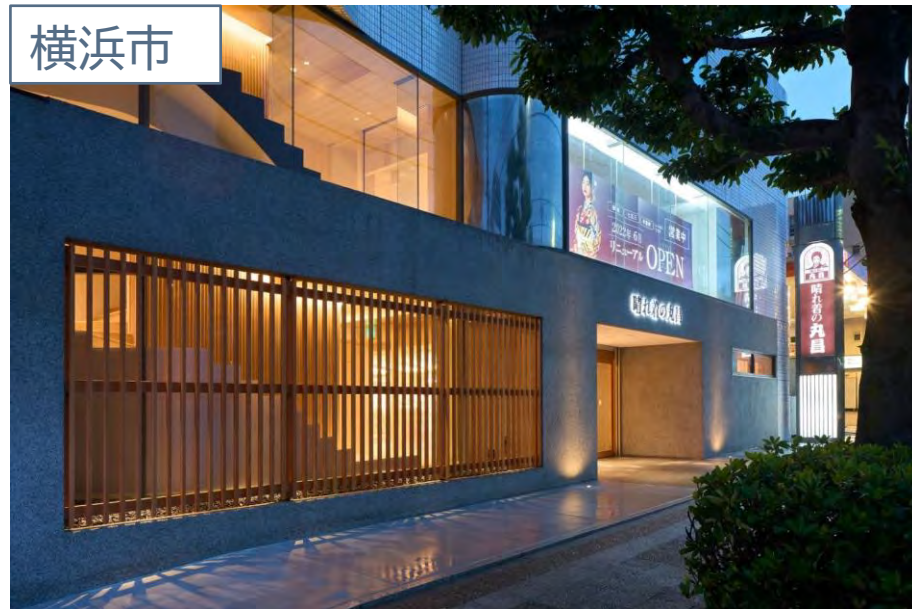
上町大通り沿道での調和のあり方(周辺の街並みと調和を図っている事例)

秩父市本町



広告物の色彩

横浜市



格子

上町大通り沿道の町並みについてのご意見については、今後検討する沿道の景観形成の基準づくりの参考とさせていただきます。

沿道でのベースとなる基準

⇒上町らしい景観を形成するために、歴史的建物などとの調和を図ることが望ましい最低限の要素

沿道の景観形成をさらに進めるための努力目標

⇒例えば、外壁などの色彩や建物の意匠などに関する具体的な基準(デザインコード)

本日お話した要素のうち、それぞれの基準・努力目標として何を位置づけるか、建て替える人たちの負担も考慮しながら検討します